

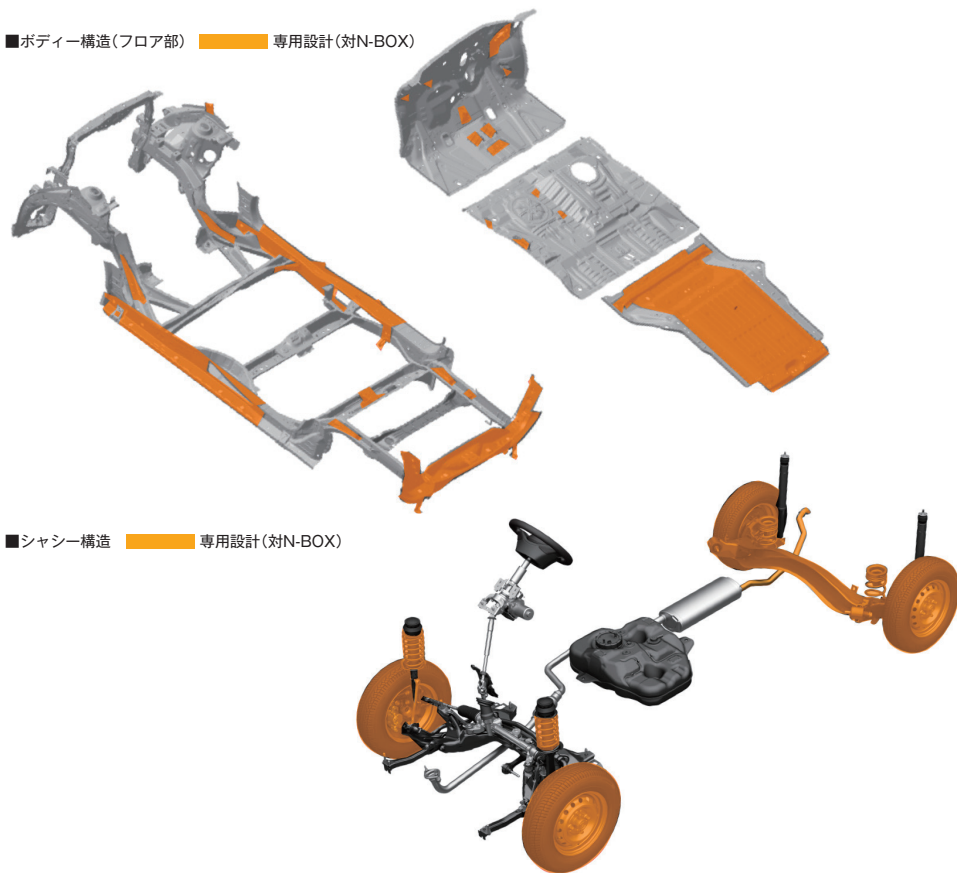
走行安定性や静粛性、乗り心地に優れたFFプラットフォーム

第2世代「N」プラットフォームとして2代目N-BOXと基本構造を共有するN-VANのシャシー&ボディー。FFレイアウトや軽量・高剛性フロアフレーム構造による低床設計などを活かしながら、軽バンに必要なフレーム構造を加えたことで、走行安定性や静粛性、乗り心地といった性能を大きく引き上げ、乗用車並の快適性をもたらしています。

●効率よく施したN-VAN専用設計

軽バンとしての荷室の積載量を確保しながら、助手席側センタービラーレスを成立させるために、ボディーではリアフロアとサイドシル、シャシーではリアサスペンションを中心に専用設計。基本構造を活かした効率的な補強で重量増加を最小限に抑えながら、軽バンとしての性能を達成しています。

■ボディー構造(フロア部) ■専用設計(対N-BOX)



■シャシー構造 ■専用設計(対N-BOX)

人にも荷物にもやさしい、優れた乗り心地を生む足まわり

荷物の積載能力が重要となる軽バンは足まわりが硬い傾向にあり、長時間乗車することが多いドライバーにとっては疲労につながります。N-VANはN-BOXと同様、マクファーソン・ストラット式フロントサスペンション、H型トーションビーム式リアサスペンションに高性能ダンパーを組み合わせるなど、安定性と乗り心地を高次元で両立。ドライバーに快適性をもたらすとともに、精密機器や部品などの積載を考慮し、振動の影響を抑える、軽バンの新しい足まわりを実現しています。

●空荷でもフル積載でも安定した乗り心地を発揮する専用リアサスペンション

軽バンは1名乗車で空荷の場合と2名乗車でフル積載の場合とで、約400kg以上も車重が変動します。N-VANはリアトーションビームをN-BOXに対して大幅に強化。スプリングには積載荷重に応じて最適なスプリングレートを得ることができるプログレスプリングを採用し、空荷でもフル積載でも安定した乗り心地を発揮します。



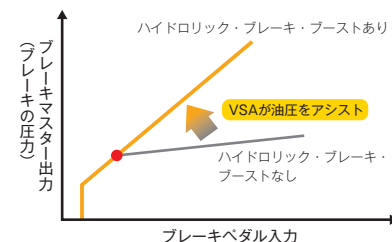
●前後ともに採用した高性能ダンパー

ダンパー内部の低フリクション化を突き詰め、一般的なダンパーに比べ減衰力がより早く立ち上がる特性を実現。路面の荒れなどによる微振動をいち早く抑制し、段差の乗り越えなどで大きな力が加わった場合も、適切な減衰力を素早く発生させます。これにより、低速域での乗り心地と、しっかり感のある操縦安定性を両立しています。

安定した制動力をもたらすブレーキシステム

車両の状態とドライバーのブレーキ操作を常にモニタリングし、必要に応じてVSAによってブレーキ油圧を加圧することで安定した制動力を発揮するハイドロリック・ブレーキ・ブーストを採用。ブレーキペダルには、かかとをフロアに着けたまましっかりと踏み込めるリンク構造を施しました。また、ヒルスタートアシスト機能も備え、積載時でも安心感のある坂道発進をサポートします。

■ハイドロリック・ブレーキ・ブースト作動イメージ



高速走行時の直進安定性と横風安定性

サスペンションの設定やステアリング制御の最適化により、高速走行時の直進安定性を確保しました。また、軽バンは車高が高く箱形のボディー形状のため、高速道路で横風の影響を受けやすい傾向にあります。N-VANはFFプラットフォームにより、上から見たときの車両の重心点と横風による回転中心が近いこと、ミッドシップのアクティブ・バンに対してヨーモーメントを大幅に抑制。優れた横風安定性を実現しました。